

宮城中央会  
宮城県農政連

# 畜酪対策で議員要請

【宮城】 J A宮城中央  
会と宮城県農協政治連盟  
の菅原章夫会長は14日、



要請書を手渡す菅原会長(左から2人目)と石  
山敬貴衆議院議員(右から2人目)(東京都)

東京都内の議員会館で本  
県選出国會議員に201  
2年度「畜産・酪農対策に  
関する要請」を行った。特  
に原発事故被害について  
は、損害賠償の早期支払  
いのみならず、農家保有  
の稲わら・堆肥などへの  
国による早期処分や、食  
肉市場への生体出荷の早  
期再開などを求めた。

要請には J A宮城中央  
会佐藤純一常務理事、J  
A全農みやぎ山口勇司県  
副本部長らが同席した。  
畜産農家・酪農家は、

環太平洋経済連携協定  
(TPP)交渉への参加  
問題や、原発事故の風評



図画を審査する審査員